

Topics

第2回定例会

令和6年
6月7日から
6月26日まで
(20日間)

条例の改正や補正予算などの議案、教育委員会教育長の任命についての同意案等が提出され、審査・審議の結果、一部陳情を除き、すべて原案どおり可決されました。

Topic1
令和6年度へ繰越し

報告第1号 報告

令和5年度曾於市一般会計予算において、総務費の大隅支所庁舎整備事業及び教育費の学校給食センター施設整備事業の2件、7億965万円を継続費として令和6年度へ繰り越したことについて報告されたものです。

報告第2号 報告

令和5年度曾於市一般会計予算において、総務費の南九州畜産獣医学拠点事業をはじめとする31件、

14億8097万円を※繰越明許費として令和6年度へ繰り越したことについて報告されたものです。

※繰越明許費とは、その年度内に支出が終わらない見込みのあるものを、翌年度に繰り越して使用することができる制度のことです。

Topic2
曾於市税条例の一部改正

承認案第3号 全会一致 承認

地方税法等の改正に伴う条例改正で、主な内容は次のとおりです。

1	令和6年度分の個人住民税において、額減税を実施	除税親族・控除対象配偶者・令和6年度における個人住民税から1万円減税されるもの。
2	固定資産税の負担調整措置等の適用期限を延長	固定資産税の負担調整措置等の適用期限を、令和3年度の評価替えから更に3年間延長するもの。

Topic3
令和5年度
一般会計補正予算を承認

承認案第5号 全会一致 承認

歳入は、交付決定による地方交付税や地方消費税交付金の増、事業費確定による国県支出金・繰入金・市債等の減が主なもので、歳出は、総務基金管理費や施設型給付費の増、電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金支給事業や思いやりふるさと寄附金推進事業等の減が主なものです。

予算総額
293億8212万円

Topic4
ゆず搾汁センターの利用料を改定

議案第45号 全会一致 可決

国の産地パワーアップ事業で整備したゆず搾汁センターの完了に伴い、利用料を定める別表を改正するものです。

問 条例改正の内容、影響については。
答 施設増設に伴い廃止した冷凍庫の削除及び施設の搾汁能

力が向上したことによる利用料の改定である。
問 冷凍庫が今後必要になることはないか。
答 現在はメセナ食彩センターに隣接する冷凍保管庫を使用しており、ゆず搾汁センターの冷凍庫は耐用年数も経過し、未利用施設となつていため、廃止による影響はない。

曾於市ゆず搾汁センターの設置及び管理に関する条例別表(第11条関係)

施設利用料(旧)		
利用区分	利用料	
搾汁機器	半日利用(処理量5トン以下)	31,440円
	1日利用(処理量15トン以下)	62,870円
冷凍庫	1区画(1.0m×1.5m=1.5㎡以内、高さ1.5mまで) 1日当たり	210円

↓

施設利用料(新)		
利用区分	利用料	
搾汁機器	半日利用(処理量16トン以下)	40,000円
	1日利用(処理量16トン超43トン以下)	80,000円



増設された搾汁機器

末吉方面隊中央分団・大隅方面隊中央分団 消防車を更新

議案第48・49号 全会一致 可決

両分団に配置している平成16年購入の消防ポンプ自動車を更新するものです。

分団名	末吉方面隊中央分団	大隅方面隊中央分団
品名	消防ポンプ自動車	
車両型式	CD-1 ダブルキャブ型 2WD・AT	
落札価格	3,190万円	3,212万円
落札者	株式会社KSB	
落札率	97.63%	98.31%



両分団取得予定車両と同型の消防ポンプ自動車

曾於市学校給食センターで使用する備品を取得

議案第50号 全会一致 可決

曾於市学校給食センターで使用する調理・配膳等備品を取得するため、議会の議決を求めるものです。

◆落札者

株式会社中西製作所 鹿児島営業所

◆落札価格

2577万円 (落札率94.84%)

財部支所庁舎改築本体工事 請負契約の締結

議案第47号

全会一致 可決

条件付き一般競争入札により、川畑建設株式会社が2億5850万円で落札者となり、契約の締結について議会の議決を求めるものです。

問 早い議決が必要な理由は。

答 新庁舎を令和7年5月7日に開庁するために必要な、標準工期を確保するためである。

問 駐車台数は既存と変わらないか。

答 既存が200台、新庁舎建設後は133台となる予定である。

問 市民ワークショップで出た意見は反映されているか。

答 子供用トイレはないが、多目的トイレを1か所、男女トイレにベビーカーチェアを設置し、授乳室も1か所設けている。学習室については、今年度の中央公民館改修設計にて検討している。

問 財部支所庁舎は財部中央公民館改修とセットで検討されているか。

答 支所庁舎改築設計業務と中央公民館改修は合わせてプロポーザル方式にて提案されており、セットで検討している。

※プロポーザル方式とは・・・主に業務の委託先を選定する際に、複数の者に企画を提案してもらい、その中から選定すること。

曾於市役所財部支所庁舎改築に関する工事

工事名	予定価格(税込)	落札金額(税込)	落札者	落札率
本体工事	2億7,217万円	2億5,850万円	川畑建設(株)	94.97%
電気設備工事(1工区)	1億1,586万円	1億450万円	(株)竹之下電工	90.19%
電気設備工事(2工区)	2,562万円	2,530万円	(株)竹之下電工	98.72%
機械設備工事(1工区)	3,577万円	3,070万円	(株)光信商会	85.81%
機械設備工事(2工区)	3,682万円	2,255万円	カネダ設備ガス(株)	61.24%

※1万円未満切り捨てのため、落札率が異なる場合があります。



財部支所庁舎完成イメージ図

議案第51号 全会一致 可決

歳入は、民生費国庫補助金の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金や、災害復旧費県補助金の過年度発生農地・農業用施設災害復旧費補助金を追加するものが主なもので、歳出は、物価高騰対応低所得者支援給付金支給事業や定額減税補足給付金の調整給付支給事業、予防接種委託料の追加や、人事異動等による職員給の増減が主なものです。
5億7936万円追加
予算総額
274億9495万円

総務常任委員会
(山中雅人委員長)

【財政調整基金繰入金】

減額の理由は。

介護保険特別会計繰入金の増や、サツマイモ基腐病対策推進事業補助金、農地・農業用施設災害復旧費補助金の

前年度分が令和6年度に交付されたことに伴い、財源調整として基金へ繰り戻すことになったため。

【児童手当の変更に伴う人事給与システム改修業務委託料】

増額について、一般財源からの支出となっているが国からの補助はあるのか。

今後、国からの予算措置がある予定である。

【大隅弥五郎伝説の里 健康ふれあい館】

意見 館内トイレの故障について、故障が分かった段階で早めの対応をするように。

【浸出水処理施設改修費】

前回の補修はいつか。また、設置してどれくらいになるか。

平成10年に操業を開始して以来、初めての取替修繕となる。なお、修繕には約6か月間かかる見込みであるが、取替中の水質基準については、応急対応により問題はない。

文教厚生常任委員会
(岩水豊委員長)

【物価高騰対応低所得者支援給付金支給事業】

支給対象世帯は。

令和5年度は所得割が課税されていた世帯で、令和6年度に非課税又は均等割のみになった世帯に支給する。

支給額	
1世帯当たり	10万円
18歳以下の 子供が 世帯員に いる場合	(上記に加えて) 子供1人当たり 5万円

【財部温泉健康センター 管理費】

住民意向調査等実施支援業務委託料の内容は。

財部温泉健康センターの今後の在り方に関するアン

ケート調査を実施する計画で、各町1000人ずつの計3000人を対象にする予定である。

意見 アンケート対象者の抽出に当たっては、利用者割合の多い財部町の市民に多く配分するべきであり、また、今後の在り方について自由意見を記入できる欄を設けるべきである。恣意的な内容とならないよう財部温泉健康センターの目的を明確に示した上で、公平公正な実施を求めたい。

なお、アンケート調査の結果のみをもって無償譲渡が良いと結論付けることはできない。

【保育環境改善等事業補助金】

ICTを何に使うのか。

3つの園から希望があり、内容として、システムの導入が1か所、システムを入れるパソコンの導入が2か所であった。子どもの登園・体調管理、給食費の管理やバスの乗車状況を総合的に管理できるシステムである。

〔末吉小学校改築事業〕

増額の理由は。

答 改築設計プロポーザルを、県内に絞らず全国から広く募集したため、大変多くの応募があり、審査に係る協議が増えることから、審査委員謝礼を追加した。

〔大隅地区運動施設管理費〕

意見 老木の桜などが多くみられる。事故が起きてからでは遅いので、早めに対応するように。

産業建設常任委員会

(刈合 昌昭委員長)

〔道の駅に設置のAED〕

問 過去の使用実績は。

答 昨年度に道の駅すえよしのAEDを1回使用した。

問 AED講習会の対象者は。

答 パートを含む道の駅の全職員が講習の対象になる。

〔小規模水道施設

整備費補助金〕

問 今後の申請についても補

正対応するのか。

答 金額が大きく緊急を要する申請があったときは、補正

をお願いしたい。

Topic9
教育委員会教育長の任命

同意案第1号

全会一致同意

現教育長である中村涼一氏の任期が、令和6年6月26日をもって満了することに伴い、引き続き同氏を任命するため同意案が提出され、無記名投票の結果、全会一致で同意されました。

中村涼一氏



任期 令和9年6月26日まで
(3年間)

Topic10
川内原発20年延長に
関する陳情

陳情第1号・2号・3号

賛成少数不採択

能登半島地震を踏まえ、川内原子力発電所の基準地震動を超える地震が起きないという完全な保証がない限り、20年運転延長に反対する決議を上げること、また、鹿児島県や薩摩川内市、原子力規制委員会等への各種決定の白紙撤回を求める陳情です。

原案に対する賛成討論

使用済核燃料の保管・処分問題や、最終的に廃炉となった際の莫大な費用の問題など、解決する見通しのない課題がいくつもある中で運転延長には反対である。

原案に対する反対討論

国の原子力審査委員会で許可が出ており、また、原子力発電を止めることで、電気料金が更に値上がりすると考えられる。電力の安価での確保という観点と、事故発生に対する予防策がしっかりしているという保証があるのであれば、運転延長に賛成である。

Topic11

将来を担う子どもたちの
豊かな学びを保障するために

陳情第6号・7号

全会一致採択

義務教育費国庫負担制度負担率の引き上げをはかるため、2025年度政府予算に係る意見書採択の陳情及び、ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための、2025年度政府予算に係る意見書採択の陳情です。

発議第3号

全会一致可決

義務教育費国庫負担制度の負担割合を引き上げることや加配教員の増員、少数職種の配置増などを主な内容とする陳情が採択されたことを受け、施策を講じる必要があるため、国の関係機関に意見書を提出しました。

提出先

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
財務大臣
総務大臣
文部科学大臣

